

らぶらす

ライブラリーニュース Vol.14



LGBTを理解するために

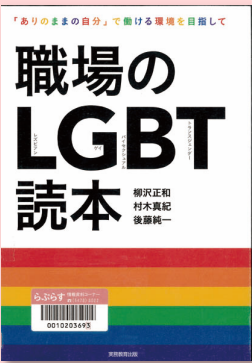
※LGBTとは、L=レズビアン、G=ゲイ、B=バイセクシュアル、T=トランスジェンダーの頭文字をつなげた略語です。

2020年に開催される東京オリンピックを前に、LGBTを取り巻く環境は大きく変化しました。2014年12月にIOC(国際オリンピック委員会)では「オリンピック憲章に性的指向に基づく差別の禁止を盛り込む」ことが決議され、オリンピズムの根本原則として「このオリンピック憲章の定める権利および自由は人種、肌の色、性別、性的指向、(中略)などの理由による、いかなる種類の差別も受けることなく、確実に享受されなければならない。」と定められました。LGBT理解をより深めることは国際社会からも求められています。世田谷区でも2015年11月、「世田谷区パートナーシップ宣誓の取組み」が始まりました。

らぶらすでは、世田谷区を中心に活動するLGBT団体と協働して、講座やパネル展示のほか、居場所づくり事業を開催しました(平成27年度区民企画協働事業)。また、年間を通して関連図書やDVDの収集、紹介を行っています。

『職場のLGBT読本』

「ありのままの自分」で働ける環境を目指して！
柳沢正和・村木真紀・後藤純一 著
実務教育出版



当事者アンケートを始め、LGBTが職場で抱える課題への取り組み事例、環境整備のポイントを紹介。

『にじ色ライフプランニング入門』

ゲイのFPが語る<暮らし・お金・老後>!
永易至文 著
にじ色ライフプランニング情報センター

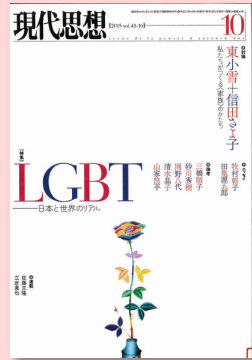


LGBTにとっても役立つ、みんなの3大疑問「暮らし」「お金」「老後」にゲイのファイナンシャルプランナーが答える。

『現代思想』

特集LGBT—日本と世界のリアル—
2015.10 Vol.43-16

青土社

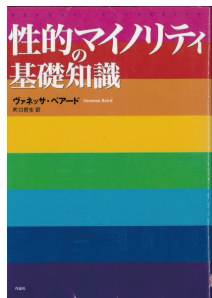


政治的動向を背景に議論百出のLGBTの諸相を論じ、これまでを問い直し、これからを展望する。

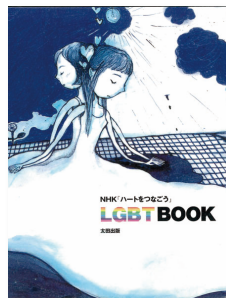
[LGBTを理解するための本]



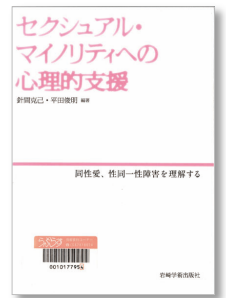
『聞きたい 知りたい 性的マイノリティ つながりあえる社会のために』
杉山真士 編
日本機関紙出版センター



『性的マイノリティの基礎知識』
ヴァネッサ・ベアード 著/町口哲生 訳
作品社



『NHK「ハートをつなごう」LGBT BOOK』
NHK「ハートをつなごう」制作班 監修
太田出版



『セクシュアル・マイノリティへの心理的支援 同性愛、性同一性障害を理解する』
針間克己・平田俊明 編著
岩崎学術出版社

らぶらす
ホームページ



http://www.laplace-setagaya.net

利用案内

らぶらす資料コーナーへようこそ！

らぶらす資料コーナーでは、およそ1万9千点の書籍やDVD、行政資料などを所蔵しています。運転免許証や健康保険証など、住所とお名前の確認できる書類をお持ちいただければ、その場で利用者登録が可能です。1回につき3点まで、2週間の貸出が可能です(AV資料1週間まで)。

らぶらす開館時間

9:00-22:00

図書貸出時間

9:00-21:30

休館日:毎月第3月曜日

(祝日の場合はその翌日)

及び年末年始

新着図書から

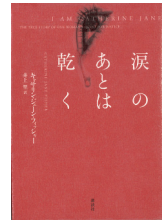


『佐々木静子からあなたへ 女のからだと医療・性暴力・人権』

DV・性犯罪
トラウマ

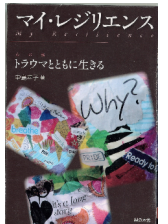
佐々木静子 著／『佐々木静子からあなたへ』編集委員会 編
教育史料出版会

本書は、産婦人科医師であり医療のなかのジェンダー問題と向き合ってきた著者の著述集である。生殖医療技術の進展と患者の選択肢の増加が、必ずしも女性の十全な自己決定権の行使につながっていない現代。著者の遺した言葉は、女性と医療のあるべき関係について改めて考えさせてくれる。



『涙のあとは乾く』

キャサリン・ジェーン・フィッシャー 著／井上里 訳
講談社



『マイ・レジリエンス トラウマとともに生きる』

中島幸子 著
梨の木舎

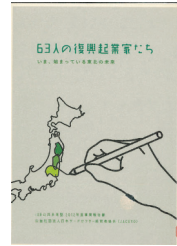


『気仙沼ニッティング物語 いいものを編む会社』

東北の未来

御手洗瑞子 著
新潮社

「なにもないから始めよう」商品も毛糸もない、編み手もないところから“世界中で一番かっこいい”王道のものを、と震災後の気仙沼で始め、持続的に地域に利益を還元できるまでにビジネスを成長させた著者。日本はもとより世界各地からも注文や見学が殺到している。種まき・芽吹き・苗の成長を経た今、木が大きな森になるよう100年続く会社を目指す物語。



『63人の復興起業家たち いま、始まっている東北の未来』

南部デザイン 編
〈公財〉日本サードセクター
経営者協会



『撮る、語り合う、発信する わたしたちのフォトボイス 3.11、現在、そして...』

NPO法人フォトボイス・プロジェクト 編
フォトボイス・プロジェクト



『永遠のピアノ』

東アジア
の歴史を知る

毛沢東の収容所からバッハの演奏家へ
ある女性の壮絶な運命

シュ・シャオメイ 著／槌賀七代 監修 大滝宗定他 訳
芸術新聞社

前半生を文化大革命に奪われた女性が、40歳で演奏家としてデビューする衝撃的自伝。革命の高揚に著者自身も煽られ、一度はピアノを放棄して再教育収容所での生活を強いられた。「音楽が生きてくれる力を与えてくれた。」中国現代史の重要な証言であると同時に、芸術の意味をも問いかける。



『ナグネ 中国朝鮮族の友と日本』

最相葉月 著
岩波書店



『女たちの満州 多民族空間を生きて』

生田美智子 編
大阪大学出版会

絵本

『あなたをまつあいだに』

エミリー・ヴァスト 作／河野万里子 訳
ほるぷ出版



シンプルで、美しい色合いの絵。温かくて優しい、歌うような言葉。こんなふうに、いのちの誕生を喜べたらと胸がキュンとするイラストです。“黒”という色のすばらしさにも改めて気付かされる、とてもシックな絵本。

コミックス

『BLUE HEART～ブルー・ハート～』

Coo 作画／ライトハウス 原作
NPO法人人身取引被害者サポートセンター・ライトハウス



「こんなときどうしたらいいの？」JKビジネスや児童ポルノなど、横行する子どもの性の商品化。そうした被害から子どもを守るべく、事例や疑問をわかりやすく説明した啓発マンガ。多くの人に読んでほしい。

DVD

『めぐりあう時間たち』

ステイブン・ダヴリイ 監督
イギリス映画 2002年製作



『ダロウェイ夫人』を書くヴァージニア・ウルフを始め、3人の女のある1日が、時代と場所を超えてつながる。「人生から逃げたまま、平和は得られない」というセリフをきっかけに、女たちは人生と向きあい始める。

貸出中の場合は予約ができます

〒156-8666 世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール10階

TEL 03-5478-8022 FAX 03-5478-8026

らぶらすホームページ <http://www.laplace-setagaya.net>

らぶらす
facebook page

facebook



世田谷区立男女共同参画センター

らぶらす